

【部会名】源泉部会

【タイトル】第37回通常総会

【日時】平成19年5月11日(金) PM3:00~7:00

【場所】法人会館2階会議室

【概要】

第1部 研修会

演題 「お酒の話」

講師 江東東税務署 齊藤 副署長

第2部 第37回通常総会

平成18年度事業報告・収支報告、平成19年度事業計画案・収支予算案が、
原案通り承認可決され、役員改選では中島部会長が留任した。

第3部 懇談会

【研修会の内容】

酒税は国家税収53億円のうち、1.49億円を占める

酒・酔・酌等の酉(とりへん)は、酒壺の象形文字に由来する
製造法による酒類の分類で

イ・醸造酒は原料を発酵させたままの状態でのまれるもの(ワイン・ビール・日本酒)

ロ・蒸留酒は醸造酒を蒸留したアルコール度数の高いもの

(焼酎・ウィスキー・ブランデー)

ニ・混成酒(みりん・リキュール)

清酒の歴史は、

イ・縄文末期(前4世紀)の稲作渡来と期を同じにしている。

ロ・鎌倉、室町時代には課税源になっていた。

ハ・どぶろくから清酒への転換に重要な役割を果たした諸白(もろはく)仕込みは
戦国時代にできた。

ニ・江戸時代には火入れ(保存の為の殺菌)や寒造りが普及した。

清酒の特定名称について

イ・吟醸酒は吟醸造り(より良く精米し、ゆっくり発酵させ、酒粕割合を多くし
特有の芳香である吟香をもつ)に由来。

ロ・本醸造酒(精米歩合70%以下の白米、米麹、醸造用アルコール、水を原料とし
て製造され、香味、光沢の良好なもの)

任意記載事項

- イ・原酒（水を加えず、アルコール分調整のないもの）
- ロ・生一本（一つの醸造所で作られたもののみで出来ているもの）
- その他
- イ・飲み頃で燗詰にしているので**早めに飲み事**（日光臭や老香は高温で進むので25度未満で保存すること）
- ロ・飲んでから30分から1時間で血液中のアルコール濃度が最高になるので**この酔いのピークを小さくすると悪酔いしない**。駆けつけ3杯や一気飲みは良くない。
- ハ・肝臓がアルコールを分解し、脂肪を合成するのだが、**貯まると脂肪肝**になり、これがアルコール性肝炎になる。（強いアルコールは薄めて飲む）
 - ・・・等、再認識させられる内容であった。

続いて「源泉所得税の改正のあらまし」と題して、林法人課税第2部門統括官より以下のような点について説明があった。 損害保険料控除が改組され、地震保険料控除が創設された。 住宅借入金等特別控除の控除額で、税源移譲対応特例が創設された。 バリアフリー改修税制の創設 e T a xを使用し所得税徴収高計算書を提出する場合、電子署名が省略できる。



講師の 齊藤副署長



飲酒は「遅くとも12時で切り上げよう」



総会議長を務める、中島部会長